

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年4月6日	記入者		連絡先	042-684-3211
平成18年度部名	経済部	課名	相模湖経済環境課	課長名	長谷川亮司
平成19年度部名	経済部	課名	相模湖経済環境課	課長名	長谷川亮司
事務事業名	観光協会助成事業				
予算上の事務事業名	観光協会助成事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		35210		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます				
基本施策名	第2節 観光の振興と余暇対策の推進				
施策名	第1施策 魅力ある観光資源の整備と情報発信				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	なし				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付)		5 事業開始年度	昭和63年以前	
6 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				
観光振興の推進及び活性化。更に会員相互による事業研究・開発			(2) 対象(誰、何)		
			来場者(市民、市外在住者)		
(3) 平成19年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
相模湖観光協会 18年度実績					
受託事業 県立相模湖公園・公園駐車場指定管理事業、ふるさとの森キャンプ場委託					
主催事業 さがみ湖カタクリの郷、さがみ湖湖上祭花火大会、相模湖写生大会、やまなみイルミネーション					
後援事業 相模湖畔さくら祭り、相模湖ふれあい広場、相模湖やまなみ祭、相模湖ダム祭、甲州街道小原宿本陣祭、かながわ駅伝大会ゴール会場贈り					
会 員 人 役員 人 イベント参加者数 107400人					
事業費 5,816千円 指定管理公園・駐車場事業 48,200千円					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	相模原市観光協会				
8 事業費の推移	[単位：千円]				
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	270	270	270
一般財源			270	270	270
受益者負担金			0	0	0
その他の特定財源			0	0	0
人件費の合計	0	0	1,479	1,479	1,479
事業コスト合計	0	0	1,749	1,749	1,749
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	観光協会助成事業		対象名称 と単位	事業費/団体数*100 決算額に対する	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)			270	270	270
対 象 数			1	1	1
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	270,000	270,000	270,000
前 年 度 比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.00	1.00

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	事業費に対する来場者数	指標式と指標の説明	補助金額/協会運営費決算額*100 決算額に対する補助金の交付割合		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績			54.2		
目標			100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	54.2		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	補助金100円あたりの来場者数（人）	指標式と指標の説明	来場者数/補助金額*100円 補助金額100円に対する来場者数（費用対効果）		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	#DIV/0!	#DIV/0!	39.8		
目標			50.0	50.0	50.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	79.6		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
B	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性【有・無】					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		観光協会は、地域観光の振興と情報発信を行いつつ観光資源の発掘・調査研究を行っている。併せて地域活性化のためのイベントを主催や支援で各種行っている。今後も市として支援して行きたい。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
自主運営に向け指導、人的援助等を行い安定した活動が出来るよう協力したい。			観光協会主催事業の魅力をもっと高め、相模湖の観光振興と地域活性化につなげるため引き続き支援を行う必要がある。		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		さがみはら都市経営ビジョンに掲げられた重点プログラム（団体支援の見直し「補助制度」）を踏まえ、補助金の見直しを行う。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			